

2023年度駿河台キャンパス環境展 SDGsツアー記録

今回のSDGsツアーは、12月18日(月)、19日(火)に開催しました。

各日先着15名の募集をしたところ、満員となり、当日の欠席者を除く計27名の学生さんがSDGsツアーに参加しました。

当日は、地下3階(中央監視室・中水処理システム)→教室(換気窓)→18階(自然換気システム)→屋上(屋上の環境設備)の順で、リバティタワーの環境に配慮された施設の見学を行いました。

見学の様子を写真とともにご報告いたします。

【中央監視室】

中央監視室では、駿河台キャンパスの空調・温度が、リアルタイムでモニターに表示される様子を見学しました。



【中水処理システム】

上水として手洗い場や厨房のお皿洗い等で使用された下水が、再利用水の中水に浄化される様子を見学しました。



【教室換気窓】

夏場のピークカットを図るための換気窓です。中央監視室からの遠隔自動操作が可能であり、自然換気と空調機のハイブリッド空調制御で効率的に省エネルギーを行うことができます。



【18階自然換気システム 風穴】

各階に設置されている自動開閉窓から取り込まれた空気はエスカレーターの部分を上昇します。換気窓が開くことで、館内のこもった空気が上昇気流によって排出されるような仕組みになっています。各所のフロア図にも18階の欄には何も記載されておらず、普段立ち入ることのできない、環境に特化されたフロアになっています。



【屋上】

屋上では、感雨器や全天日射計など天候状況を把握できる設備について説明がありました。ツアー参加者で記念写真を撮影しました。





↑ SDGsクイズの様子です。クイズに正解すると景品ゲット！



↑このツアーに参加した人しか立ち入ることのできない、リバティタワーの屋上は、2日間とも天候に恵まれて絶景でした！

～参加者の感想～

大きい建物の中に数々の環境に配慮した施設や設備があるのを初めて知りました。我々が気持ちよく勉強できる環境を見えないところで支えていただいている皆様には感謝です。
普段見られないところも説明付きで深く見ることができて、とても面白かった。
面白かったです！
普段何気なく生活を送っている裏側で様々なことをしていると感じた。 屋上見学ツアーは定期的開催して良いと思った。
普段見れない部分を見ることが出来て、興味深かったです。 最後のクイズも楽しかったです。
景色が綺麗だった。
普段見られない所を見れたのでとてもよかったです！
普段、入ることのできない場所や装置を見て回ることができ、明治大学がどのように環境対策をしているのかがよくわかりました。
リバティタワーでは様々な環境配慮がなされていることを理解できた。 他にもアカデミーコモンやグローバルフロントなどの取り組みをぜひ知りたい。
SDGs への取り組みはもちろん勉強になりましたが、普段立ち入れない場所を見られる施設見学ツアーとしても面白かったです。
SDGs の成果を大学研究として数値データ化ができれば、もっと素晴らしいシステムにもなると思います。
素晴らしい体験ができた。特に屋上や18階には入れたのはとても楽しかった。
レポート作成のために今回のツアーに参加したのですが、普段見られない、行けないような場所に行くことができ楽しかったです。リバティタワーは奥が深いと思いました。
普段見ることの出来ない部分を見させていただき貴重な経験になりました。
日頃行かないバックヤードに入れて楽しかったです。 廃棄物の処理などもツアーに入れていいのではと思いました。
とてもおもしろかったです。 リバティタワーは最近の建物ではないですが、これだけSDGsな設計になっていることに驚きました。
普段生徒が立ち入れないところを見学できたり、毎日のように見ているのに気付けないことを知ることができたりして、とても楽しかったです。
普段通っているリバティタワーが実はすごい環境に配慮した施設だったことに驚きました！いつもは絶対に入れない集中管理室や屋上に行くことができ、とても楽しかったです！ずっと謎だった18階も見れてスッキリしました！大学のことがより好きになりました！
自分が通っている大学の普段は見られないところを知ることができてとてもよかったです。

以上